

別紙 1

退職者の会 第 20 回全国総会「議案」の要約

シンボルフレーズ 『安心・信頼、生きがいあふれる 21 世紀、みんなと共に！』

2017 年度の活動を振り返って

NTT 労組退職者の会（以下、退職者の会）は、この一年間、①第 48 回衆議院議員選挙②「東日本大震災」「熊本地震」からの復興・再生③会と会員のコミュニケーションの充実を中心に、「現・退一致」の運動の推進を基本に、積極的に取り組んできました。

◆自然災害への対応

特に、これまでの自然災害での対応をふまえて、防災・減災、危機管理に取り組み、大規模災害時に迅速な安否確認が行なえるよう、緊急連絡先の登録などを推進しました。

「大阪北部地震」（今年 6 月）、「平成 30 年 7 月豪雨」をはじめ、各地で発生した自然災害では、現役組織と支部協議会（以下、支部協）が連携し、会員の安否確認や被災状況の把握に努めました。

◆第 48 回衆議院議員選挙

2017 年 10 月の衆議院議員選挙では、安倍政権の暴走に歯どめをかけることができず、残念な結果となりました。

このような中で、NTT 労組組織内、準組織内、重点候補 13 人全員の当選を勝ち取ることができたのは、組織の総力を結集した取り組みを展開した結果であり、退職者の会も大きな役割を果たしたと考えています。

◆会員拡大

現在の退職者の会の会員は、12 万 4039 人です（6 月末時点、昨年度から 2150 人増）。

引き続き、現役組織と支部協が連携し、対象者の把握や説明会の企画運営を行ない、100% の加入率をめざし、会員拡大に取り組めます。

2018 年度の具体的取り組み

退職者の会のシンボルフレーズは、『安心・信頼、生きがいあふれる 21 世紀、みんなと共に！』です。

「自主・自立」「健康・親睦・相互扶助」を基本に、地域で会員や高齢者が「心身ともに健康で、生涯安心して暮らせる社会」の実現をめざし、いきいきと魅力ある活動を展開します。

◆災害からの復興支援と危機管理

NTT 労組の取り組みと連携し、「東日本大震災」「熊本地震」をはじめとする自然災害からの復興支援、風化防止に取り組めます。

合わせて、各地で頻発する自然災害に警戒を強め、防災・減災、危機管理にも取り組み、支部協を中心に、引き続き、会員の緊急連絡体制整備への対応を行なっていきます。

退職者の会の基本理念は、何といても、「仲間同士の助け合い」です。

7月に西日本を襲った豪雨は、各地に甚大な被害をもたらしました。NTT労組の組合員・社員、退職者の会会員の被災も多く報告されています。

退職者の会では、現在、NTT労組と連携し、支援カンパを行なっているところです。

カンパ金は、「平成30年7月豪雨」「大阪北部地震」で被災された皆さんへの義援金、そして、被災地の支援として活用します。ぜひ、皆さんのご協力をお願いします。

◆会と会員とのコミュニケーションの充実

会と会員との絆・つながりを重視し、活動を展開します。

「会と会員との双方向コミュニケーション」「女性の参加・参画」を推進します。

各支部協では、行事やレク、機関紙の手配り、会員宅への訪問、電話によるコミュニケーションなど、創意工夫した活動が行なわれています。また、サークルやボランティア活動も活発です。

これらの内容を支部協間で共有し、会のさらなる充実をめざすとともに、機関紙やホームページなどでも、各地域での活動模様や仲間たちの活躍を紹介していきます。

◆政治活動

現在の政治情勢は、「安倍一強」が続く中で、政府与党は「数の力」を背景に、『働き方改革関連法』『カジノ法』の強行採決、さらには、今秋の臨時国会で憲法第九条に自衛隊の存在を書き込む自民党の改憲原案提出をめざすことを明らかにするなど、国民の声を無視した国会運営を続けています。

安倍政権の暴走を止め、「労働者」「生活者」「納税者」の視点に立った政策の実現、そして、平和を守るためにも、思いを共有する組織内議員たちと連携し、私たちの「声」を政治の場に届けることが重要です。

引き続き、会員への政治啓発活動を進めるとともに、2019年4月の第19回統一地方選挙、同7月の第25回参議院議員選挙では、全推薦候補の必勝に向けて、現役組織と共に、法令を順守しつつ、取り組みを強化します。

特に、参議院議員選挙では、組織内『吉川さおり』（比例代表）が所属する立憲民主党を軸に、準組織内『森本真治』（広島県選挙区）の支持・支援の拡大と再選に向け、全力を傾注します。

皆さんの大きなご支援をよろしくお願いします。

◆平和・環境・社会貢献

私たち退職者の会は、「平和を次代に継承する」という大きな役割があります。

世界の恒久平和と核兵器廃絶、辺野古新基地建設の反対を求め、あらゆる戦争に反対する立場で、情報労連「平和四行動」をはじめ、学習会や集会など、「平和を守り伝える」活動に積極的に参画・参加します。

環境保全や社会貢献など、各地域でのボランティア活動を積極的に推進し、支部協を中心に取り組みます。

◆退職者連合との共闘

退職者連合と共に、誰もが「安心と安定」のある暮らしと健やかな生活が生涯にわたって保障される「高度福祉社会の実現に向けて、その根幹となる社会保障の充実に取り組みます。

◆福祉活動

電通共済生協・きらら保険サービス・労連共済本部と連携し、各種共済の加入促進に取り組みます。

各種相談については、全国 61 人の N T T 労組弁護団がサポートする「法律相談」に加えて、電通共済生協の「退職者相談コーナー」、生協加入者を対象とした「メディカル相談ダイヤル」（共にフリーダイヤル）を活用し、会員や家族が抱える諸問題に対処します。